

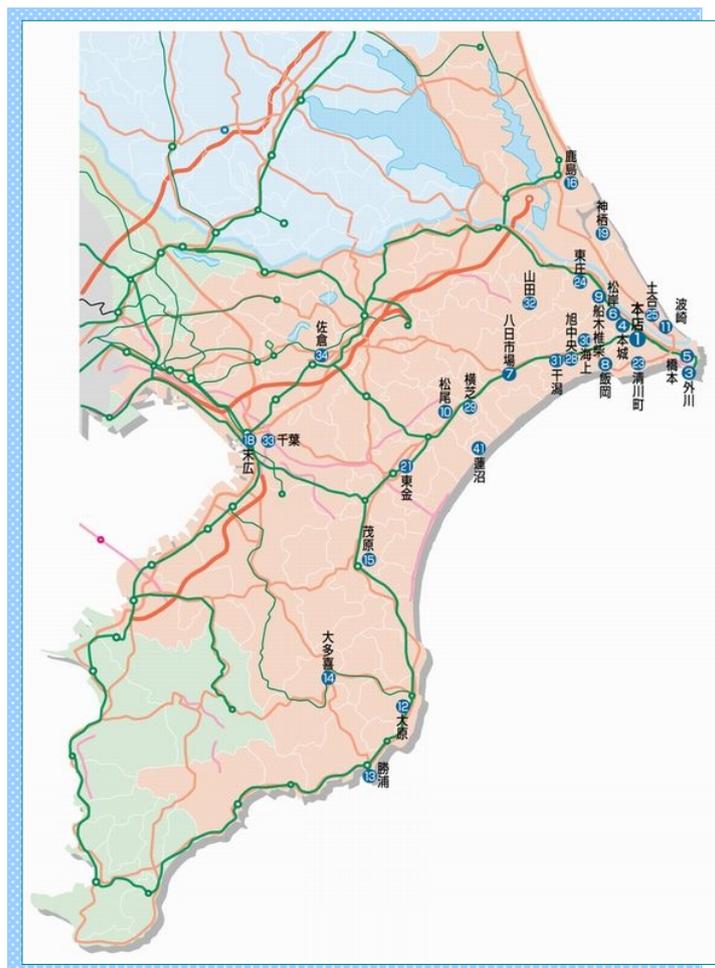
2011

8月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	26	3
今後3か月程度の見通し	1	25	3

【漁業】

銚子港の平成23年7月の総水揚げ数量は17,636トンで前年同月比▲2,427トンとなった。総水揚げ金額は1,739百万円で前年同月比▲309百万円の減少となった。カツオ・マグロ類は、水揚げ数量増加により前年同月比、水揚げ金額は増加したが、イワシ、サバの大幅な水揚げ数量の減少により総体的に数量、金額ともに減少した。また、前月比については総水揚げ数量▲11,609トン、総水揚げ金額▲621百万円とともに減少した。原発事故発生後は、放射能の検査を受け、結果は問題ないが風評によるリスクが散見される。

【農業】

銚子地区のトウモロコシの価格相場は、6月末から7月初めは、トンネル物のピークが過ぎ後続の露地物が本格出荷せず「端境期」となった。その後露地物が増加してきたが、全体的に小ぶり傾向なほか、量的少なさにより2L級で1,000円を割らず前年並みで推移している。

【商業】

日本商工会議所が発表した7月の業況DIは、▲40.0で前月比+11.4ポイントと過去2番目の改善幅を記録した。震災前の水準（11年2月：▲40.1）に回復したものの、その水準は、リーマン・ショック後回復途上にあった2010年5月と同程度であった。

【建設業】

平成23年6月の公共機関からの受注工事（1件500万円以上の工事）は、千葉県で21,941百万円（前年同月比+5,865百万円）、茨城県は6,200百万円（前年同月比▲8,544百万円）となった。また前月（5月）と対比して千葉県は▲31,328百万円、茨城県は+790百万円となった。

【観光業】

ホテル・旅館業は、夏休みに入っても依然日帰り客が大半で土曜日でも満室になっている施設はほとんど無く、お盆時期の宿泊予約はまだ空き室がみられる状態である。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成23年7月の総水揚数量は17,636トンで前年同月比▲2,427トンとなった。総水揚金額は1,739百万円で前年同月比▲309百万円の減少となった。カツオ・マグロ類は、水揚数量増加により前年同月比、水揚金額は増加したが、イワシ、サバの大幅な水揚数量の減少により総体的に数量、金額ともに減少した。また、前月比については総水揚数量▲11,609トン、総水揚金額▲621百万円とともに減少した。原発事故発生後は、放射能の検査を受け、結果は問題ないが風評によるリスクが散見される。

波崎港では、マイワシ、サバ、クロアジ中心の漁となり稼働日数は10日で前月より2日減少した。震災以後は放射能問題もあり、出漁とサンプリング検査を繰り返しており、今後は稼働日数の増加を監督官庁に働きかける話も出ている。

勝浦港では、総水揚数量は7,088トンで総水揚金額1,793百万円となった。前年同月比ではカツオ、マグロ類で、総水揚数量・金額ともに大幅に増加した。前月対比では、総水揚数量▲4,001トン、総水揚金額▲1,167百万と数量・金額ともに大幅に減少した。

水産加工業については、新規実習生の受入が始まって生産能力も安定してきている。震災による放射能問題からサンマの南下前に水揚げしようとする動きが強まることで、若干高騰したサンマでも買って在庫として持っておく動きもある。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

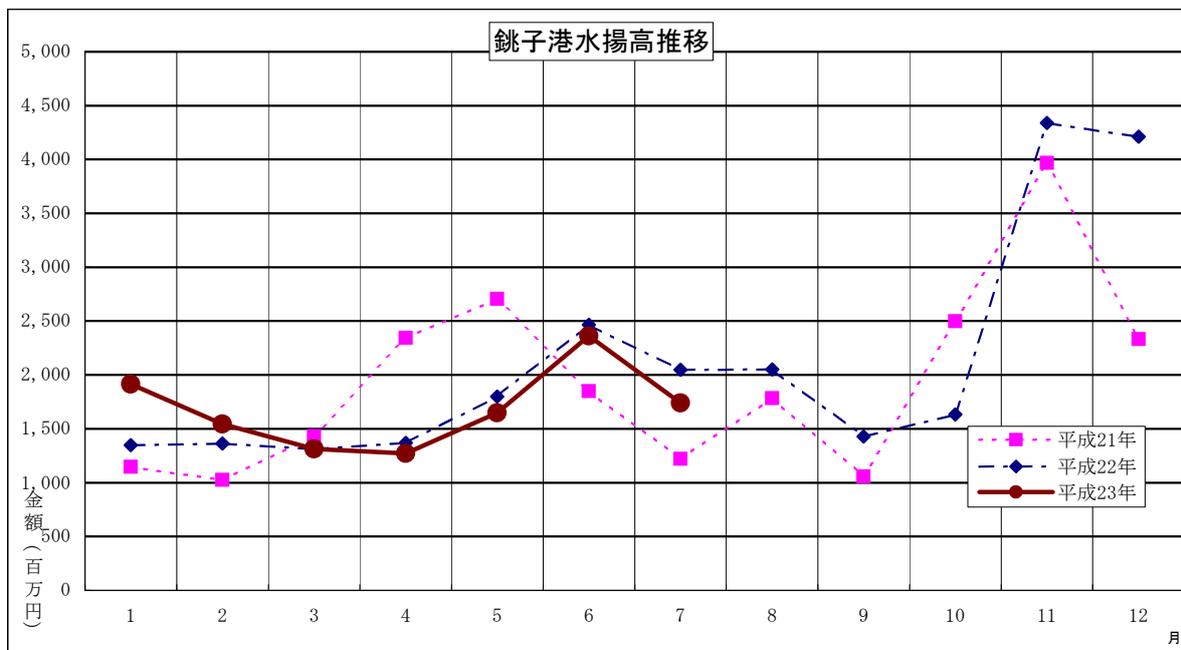
種類	区分	数量（トン）			金額（千円）		
		H23年7月	H22年7月	前年同月比	H23年7月	H22年7月	前年同月比
鰯		14,076	15,248	▲ 1,172	856,612	1,446,182	▲ 589,570
鯖		642	3,430	▲ 2,788	57,142	255,120	▲ 197,978
鰹		789	711	78	46,060	47,848	▲ 1,788
鰹・鯖		1,886	465	1,421	563,213	102,026	461,187
(内鰹一本釣)		320	0	320	69,051	23,635	45,416
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		0	1	▲ 1	0	737	▲ 737
その他		243	208	35	216,127	196,722	19,405
合計		17,636	20,063	▲ 2,427	1,739,154	2,048,635	▲ 309,481

前月比	数量	60.30%
	金額	73.67%
前年同月比	数量	87.90%
	金額	84.89%

水揚日数



	H23年7月	H23年6月	H22年7月
鰯	10日	14日	16日
鯖	3日	9日	7日
鰹	7日	1日	6日
鰹・鯖	18日	22日	15日
(内鰹一本釣)	3日	7日	3日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	0日	23日	1日
その他	22日	26日	24日



■ 農 業

銚子地区のトウモロコシの価格相場は、6月末から7月初めは、トンネル物のピークが過ぎ後続の露地物が本格出荷せず「端境期」となった。その後露地物が増加してきたが、全体的に小ぶり傾向なほか、量的少なさにより2L級で1,000円を割らず前年を上回る推移が続いた。

波崎地区のピーマン出荷量は前年同月並みとなり、1袋あたりの価格相場は75円程度で取引され、前年同月と比較して20円程度値を上げており、前月対比では、20円程度値を上げて取引された。

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場はキュウリが1本（等級 秀）10円～35円程度、トマトは1箱（4Kg）300円～1,200円程度で取引された。前月と比較してキュウリは5円程度値を上げ、トマトは100円程度値を下げて取引された。

海上地区のマッシュルームは、1パック（100g）100円前後と前月と変化なく前年同月と比較しても同水準の価格で取引されており、安定した価格で推移している。

飯岡地区の「貴味メロン」は、出荷の最盛期を迎えたが、前年同月に比べ出荷量が少なく1箱(4玉)2,800円前後の高値で推移した。

■ 商 業

日本商工会議所が発表した7月の業況D Iは、▲40.0で前月比+11.4ポイントと過去2番目の改善幅を記録した。震災前の水準（11年2月：▲40.1）に回復したものの、その水準は、リーマン・ショック後回復途上にあった2010年5月と同程度であった。

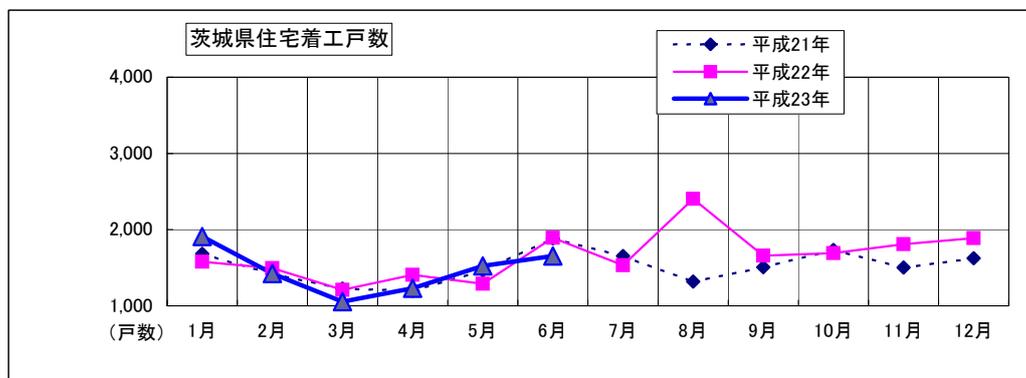
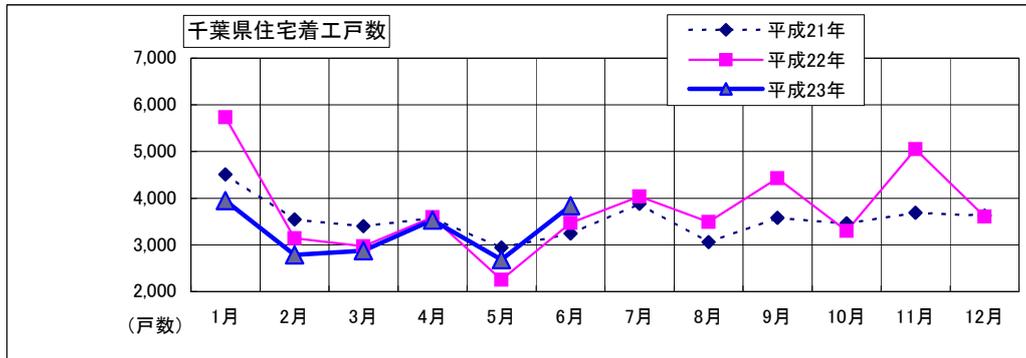
銚子地区では、旧十字屋の跡地に中心市街地活性化の核となる商業施設「銚子漁港市場てうし横丁」の竣工式が行われた。新鮮な魚介類や野菜の販売のほか、日用品もそろえ12月上旬のオープンを目指している。

情報アドバイス
銚子商工会議所

■ 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	3,840	2,687	1,153
茨城県	1,654	1,523	131



平成23年6月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で21,941百万円(前年同月比+5,865百万円)、茨城県は6,200百万円(前年同月比▲8,544百万円)となった。また、前月(5月)と対比して千葉県は▲31,328百万円、茨城県は+790百万円となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では、震災関連工事の一服感があり国の機関からの受注が大幅に減少した。茨城県では、国の機関からの受注が減少となり前年同月を下回る結果となった。

平成23年6月の住宅着工戸数は、千葉県では3,840戸と前年同月比+10.6%(+367戸)の増加となった。茨城県については、1,654戸で▲12.7%(▲240戸)と減少した。なお、前月(5月)対比については、千葉県で+1,153件の増加、茨城県でも+131件の増加となった。

国土交通省統計情報より

■ 観光業

銚子地区のホテル・旅館業は、夏休みに入っても依然日帰り客が大半で土曜日でも満室になっている施設はほとんど無く、お盆時期の宿泊予約はまだ空き室がみられる状態である。

飯岡地区の釣り船は、シロギス、ヒラメ、ハナダイの釣果は良好であるが、台風の影響もあり先月よりも客足は鈍い状態であった。

大多喜地区では、日帰り客は戻ってきているが、宿泊状況や予約状況は依然低迷が続いている。

情報アドバイス
銚子商工会議所

■ 不動産業

銚子地区では、被災した住宅の取り壊しが目に付くが、物件の動きは依然として鈍い状況が続いている。

千葉市中央区内のマンション、アパートの入居希望者が駅周辺の物件に集中しており、家賃相場は、震災前より上昇している。

■ 養豚業・畜産業

平成23年7月の東京市場での鶏卵と豚枝肉の卸売価格相場は、鶏卵（Mサイズ）の卸売価格は平均170円/kgで前月比▲20円/kgと値下がりした。前年同月比については▲7円/kgと値を下げた。

豚枝肉の卸売価格相場は、533円/kgで前月比+7円/kgと値上がりした。前年同月比については+49円/kgと値を上げた。

■ 自動車ディーラー

平成23年7月の千葉県新車登録台数は10,555台で、前年同月対比67.6%（▲5,052台）の減少となり、11ヶ月連続で前年同月台数を下回った。また、前月対比では107.2%（+712台）の増加となった。

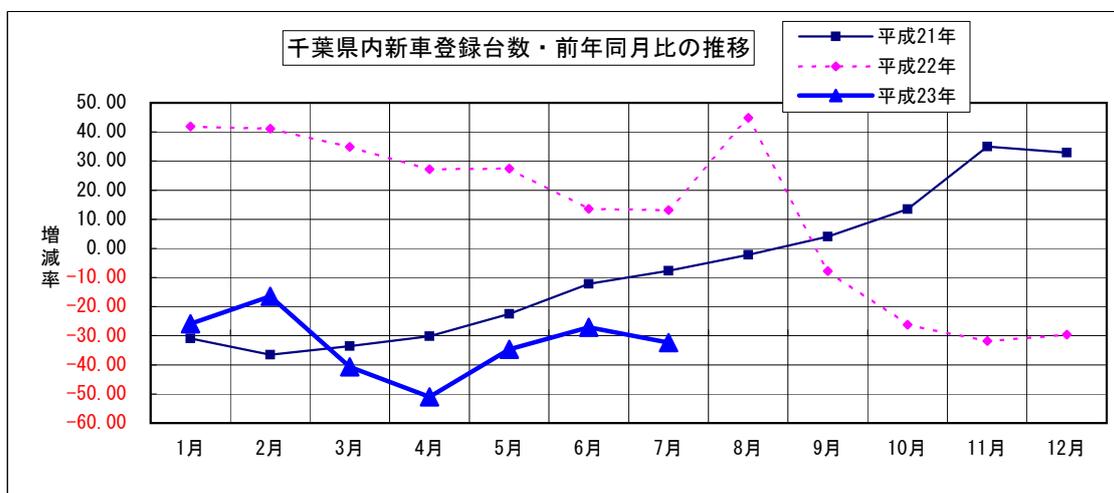
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場全体では9,317台と前年同月対比65.1%（▲5,001台）の減少となった。また、貨物車市場は954台の登録台数で前年同月対比95.9%（▲40台）の減少となった。

占拠率はトヨタが43.6%と高水準を確保しており、次いで2位は、3ヶ月ぶりにホンダ（16.9%）が振り返き、日産（16.7%）は3位に後退した。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		当 月	前 月	前 月 比	前 年 同 月	前 年 比
乗 用	普 通	4,353	4,565	95.36%	6,966	62.49%
	小 型	4,964	4,236	117.19%	7,352	67.52%
	小 計	9,317	8,801	105.86%	14,318	65.07%
貨 物	普 通	255	265	96.23%	314	81.21%
	小 型	699	575	121.57%	680	102.79%
	小 計	954	840	113.57%	994	95.98%
特 殊 等	特 殊	242	175	138.29%	241	100.41%
	バ ス	42	27	155.56%	54	77.78%
	小 計	284	202	140.59%	295	96.27%
総 合 計		10,555	9,843	107.23%	15,607	67.63%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.50	0.51	▲ 0.01	0.53	▲ 0.03
茂原公共職業安定所管内	0.46	0.41	0.05	0.36	0.10
いすみ公共職業安定所管内	0.47	0.44	0.03	0.53	▲ 0.06
成田公共職業安定所管内	0.45	0.40	0.05	0.46	▲ 0.01
佐原公共職業安定所管内	0.35	0.35	0.00	0.35	0.00
千葉県	0.44	0.44	0.00	0.40	0.04
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.62	0.59	0.03	0.45	0.17
茨城県	0.62	0.61	0.01	0.48	0.14

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力成田支社管内総電力使用量	364,930	407,542	▲ 42,612

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

平成23年(2011年)7月の負債総額1000万円以上を有する千葉県内企業倒産件数は31件で、前月比で8件の増加となった。また、前年同月比では8件の減少であった。

負債総額は83億300万円で、前月比38億3500万円の増加となり前年同月比では15億4400万円の増加となった。7月の負債総額10億円以上の大型倒産は1件であった。

千葉県内における企業の倒産件数は、現段階では落ち着いた状態が続いている。震災前までに行っていた政府の施策によって県内企業へ資金が出回っていることもあり、突然死するような企業倒産は沈静化状態にあるが、震災関連の倒産が少しずつ発生し始めている。

また、企業倒産を抑制する特効薬として効いていた「景気対応緊急保証制度」が3月末で終了し、その効果が剥落を示す時期が注目されるのと同時に、震災の影響で業績が著しく悪化した企業も多く、今後原発問題や電力供給などの影響を受けた立場的に弱く、経営体力のない中小零細企業の倒産が増加していく可能性が高い。

倒産会社の従業員数は190名で前月比61名の増加となった。

産業別では「建設業」が10件と多く、次いで「卸売業」「サービス業他」が各5件となった。負債総額では「農・林・漁・鉱業」が31億円と多く、次いで「建設業」が28億400万円と続いた。

原因別では、「業績不振」によるものが20件(構成比64.5%)と多く、次いで「他社倒産の余波」が3件(構成比9.7%)となった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行 ; 銚子信用金庫
編集 ; 営業推進部
住所 ; 〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話 ; 0479-25-2121
FAX ; 0479-24-4591
E-mail ; eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL ; <http://www.choshi-shinkin.co.jp>

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】 17,850円 (うち消費税850円)

【ご入会】 当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。